

平成 30 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

宮城大学

平成 31 年 11 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検・評価の妥当性 宮城大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検・評価の妥当性 宮城大学動物実験規程 宮城大学動物実験専門委員会名簿 実験動物の飼育頭数報告
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
---

2) 自己点検・評価の妥当性 宮城大学動物実験規程 平成 30 年度動物実験計画書 平成 30 年度動物実験報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針 該当せず

#### 4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程 宮城大学動物実験規程
3) 検証の結果 問題なし
4) 改善の方針 該当せず

#### 5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 宮城大学動物実験規程
3) 検証の結果

問題なし
4) 改善の方針 該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

意見 問題なし
------------

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 宮城大学動物実験専門委員会開催記録 宮城大学動物実験専門委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針 該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検・評価の妥当性 宮城大学動物実験規程 平成 30 年度動物実験計画書 平成 30 年度動物実験報告書
3) 検証の結果 問題なし

4) 改善の方針

該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程  
宮城大学動物実験規程  
平成 30 年度動物実験計画書  
寄生虫の安全性に関する外部機関からの資料  
平成 30 年度動物実験報告書

3) 検証の結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

4) 改善の方針

該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

宮城大学動物実験規程  
実験動物の飼育頭数報告

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

問題なし

4) 改善の方針

該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験専門委員会調査および議事録

3) 検証の結果

新規に動物飼育装置が導入され、マウス等の小型実験動物の飼育環境は向上している。しかし、一部の施設では、老朽化が激しく応急措置は行っているが、抜本的な対策が必要な状態が続いている。

4) 改善の方針

平成 30 年度末に P2 動物実験棟が完成した。これにより、遺伝子組換え動物は、P2 動物実験棟で飼育されることになる。その他の畜産棟の動物飼育室については従来のおり老朽化したままであり、動物飼育スペースも手狭となっていることから、改修工事の早期実施が望まれる。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

受講者氏名の記録  
講習会資料

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善の方針

該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

宮城大学動物実験規程  
宮城大学ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

自己点検・評価報告書と併せて動物実験専門委員会の活動状況および実験動物の飼養保管状況等についても公開した。

4) 改善の方針

該当せず

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

意見

外部検証を受ける必要がある。